

燦々

SANSAN
光り輝く

和牛振興協議会での表彰の様子



JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.192



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2
FAX 0145-273941

平成30年4月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomai.co.jp
メールアドレス
info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

JAとまこまい広域職員研修大会に伴う 閉店時間変更のお知らせ



▲職員研修大会の様子

4月26日(木)は職員研修大会のため、
Aコープ・給油所・白老支所の営業時間が
変更となります。お客様には大変ご不便を
おかけいたしますが、何卒ご理解くださ
いますようお願い申し上げます。

Aコープ・給油所 17:00まで
白老支所 16:30まで



プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P12のまちがいがしの答え、イラスト、
身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 **4月27日** 金
当日消印有効。発表は5月号です。

キリトリ線 ✂

●イラスト

●4月号のまちがいがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

—

住 所:

氏 名:

●組合員
●一般

年 齢:

歳

電話番号:

各生産組織の
定期総会開催

本格的な営農シーズンの到来を前に、各生産組織は管内各地で定期総会を開催し、17年度事業報告や18年度事業計画などを承認しました。

今回は、米・畑作3振興会合同総会とそ菜園芸連絡協議会、酪農振興会、和牛振興協議会、養豚振興協議会の定期総会の様子をお届けします。



▲挨拶する松田伯明米生産振興会長

JAとまこまい広域
米・畑作3振興会
合同総会

JAとまこまい広域では8日、厚真町にあるJA本所にて米・畑作3振興会合同総会を開催した。

米、豆類、麦、てん菜の4つの生産振興会が一堂に会し、それぞれ事業報告や事業計画などの議案を承認した。

各振興会の実績合計は前年比122%、計画比120%の61億6千万円であったことを受け、同JAの秋永徹組合長は「農産取扱高が過去最高を更新したことで、JA全体でも過去最高の販売取扱高を記録することができた」と感謝を述べた。

米生産振興会の松田伯明会長は「昨年は夏場の天候不良が懸念材料ではあったが、収量、品質共に素晴らしい年となった。今年のゆめぴりかコンテストでは、全道の最高賞が取れるよう更なる品質向上に努めたい」と抱負を述べた。

総会後にはホクレンとJAの職員が講師を務め講習会を行った。ホクレンからは各品目の情勢や需要拡大に向けた

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	厚真	松田 伯明	会長	追分	岩倉 啓一
副会長	穂別	石崎 浩一	副会長	早来	酒井 徹
理事	早来	目黒 栄一	理事	厚真	荒谷 志津夫
理事	追分	友広 博	理事	追分	牧野 浩明
理事	厚真	山田 博幸	監事	早来	中西 拓幸
理事	穂別	森本 豊	監事	厚真	澤田 和博
監事	早来	梅田 智之			
監事	追分	櫻井 博文			

麦生産振興会

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	早来	石井 日出男	会長	追分	大久保 悟
副会長	厚真	山本 隆司	副会長	厚真	中島 豊治
理事	穂別	土屋 祐規	理事	早来	高林 優一
理事	追分	安井 貴志	理事	追分	戸津川 聡
監事	厚真	伊部 義之	監事	厚真	大蔵 巧
監事	穂別	東 洋一	監事	早来	高橋 良夫

そ菜園芸連絡協議会
第16回通常総代会

そ菜園芸連絡協議会では28日に厚真町にあるJA本所にて第16回通常総代会を開催した。

総会では29年度事業報告と30年度事業計画などの議案が承認された他、役員改選では会長に穂別地区の種田和彦さんが選ばれた。

総会に先立ち行われた生産優秀農家表彰では、馬鈴薯の部で厚真地区の種部健一さん、長芋の部で穂別地区の森山幸治さん、ほうれん草の部で厚真地区の兼本泰光さんが受賞した。

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	穂別	種田 和彦	理事	早来	梶原 和亀男
副会長	厚真	木戸 正人	理事	穂別	清瀬 利一
副会長	追分	佐藤 信一	理事	穂別	佐藤 裕次
理事	厚真	桐木 洋光	理事	追分	中道 幸夫
理事	厚真	上田 文夫	監事	苫小牧	齋藤 謙吉
理事	早来	出口 良助	監事	早来	小谷 正芳



▲挨拶する小谷正芳会長

共励会表彰では、メロンの部で追分地区の林出一樹さん、南瓜の部では穂別地区の森宣彦さんが受賞し、両名は4月のJA総代会で改めて表彰を受ける予定だ。

JAとまこまい広域
酪農振興会
第17回通常総会

JAとまこまい広域酪農振興会は7日、安平町のJAとまこまい広域早来支所にて第17回通常総会を開催した。

総会に先立ち行われた共励会表彰では、追分地区の松本拓哉さんが1位に輝いた。

生産者の減少や飼料、燃料価格の値上げが続く中、プール乳価が上昇していることを受け谷口隆昌会長は「近年、酪農情勢にはいい風が吹いている。この機を逃さず、それぞれの強みを活かし、助け合いながら生産量を増やしていけるような経営基盤を確立していくことが必要だ」と挨拶した。総会では事業報告や事業計画などの5議案が承認された。

生産者からは「近年、共進会への出品者及び出品頭数が減少しており、より多くの参加を促す対策が必要ではないか」との意見が出された。



▲挨拶する谷口隆昌会長



▲総会の様子

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	厚真	堀 弘幸	会長	厚真	大浦 俊秋
副会長	早来	池田 祥一	副会長	穂別	藤江 政利
副会長	追分	松本 拓哉	副会長	安平	酒井 徹
幹事	苫小牧	溝口 憲昭	副会長	厚真	米田 俊之
監事	早来	原 賢二	理事	白老	阿部 高幸
監事	早来	池田 直樹	理事	穂別	小松 浩

JAとまこまい広域
和牛振興協議会
第17回通常総代会

JAとまこまい広域和牛振興協議会は30日、安平町の同JA早来支所にて第17回通常総代会を開催した。

大浦俊秋会長は開会に際し「素牛価格が依然として高値で推移している今こそ、繁殖基盤を強化するとともに、牛群整備に向けた一層の努力が必要だ」と挨拶した。

29年度事業報告と30年度事業計画を含む5議案を承認した。

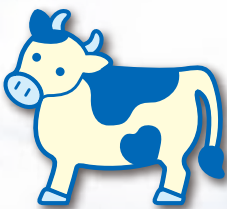
総代会に先立ち行われた分娩間隔優秀改良組合表彰では、穂別和牛改良組合が分娩間隔391日で受賞した。

共励会表彰では、和牛素牛の部で厚真地区の今野昭男さん、和牛肥育の部で同じく厚真地区の池川勝利さんが受賞し、両名は4月のJA総代会で改めて表彰を受ける予定だ。



▲挨拶する大浦俊秋会長

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	白老	大浦 俊秋	会長	早来	富樫 儀禮
副会長	穂別	藤江 政利	副会長	厚真	斎藤 政則
副会長	安平	酒井 徹	幹事	苫小牧	小野寺 邦彰
副会長	厚真	米田 俊之	幹事	早来	岩花 義勝
理事	白老	阿部 高幸	監事	厚真	武田 秀典
理事	穂別	小松 浩	監事	厚真	中島 道義
監事	安平	西島 隆行			
監事	厚真	浅野 美樹			

JAとまこまい広域
養豚振興協議会
第17回通常総会

JAとまこまい広域養豚振興協議会は30日、安平町の同JA早来支所にて第17回通常総会を開催した。

富樫儀禮会長は開会挨拶として「飼料の高騰により豚価が低迷し、経営が疲弊した時期もあったが、近年の好調な豚価で持ち直してきている。今後は、TPP11などによる非常に厳しい国際競争が想定されるが、生産性や品質を向上させ有利販売に繋げることで産地として残っていきたい」と述べた。

29年度事業報告と30年度事業計画を含む5議案が承認された他、養豚チェックオフ制度や消費拡大に向けた取り組みの説明がなされた。



▲挨拶する富樫儀禮会長

平成30年度役員			※敬称略		
【役職】	【地区】	【氏名】	【役職】	【地区】	【氏名】
会長	早来	富樫 儀禮	会長	早来	富樫 儀禮
副会長	厚真	斎藤 政則	副会長	厚真	斎藤 政則
幹事	苫小牧	小野寺 邦彰	幹事	早来	岩花 義勝
幹事	早来	岩花 義勝	監事	厚真	武田 秀典
監事	厚真	武田 秀典	監事	厚真	中島 道義
監事	厚真	中島 道義			



広域

第17回通常総会

J Aとまこまい広域青年部

J Aとまこまい広域青年部では13日、厚真町にあるJ A本所にて第17回通常総会を開催した。

総会に先立ち、厚真支部の山本直寛さんが道外視察研修報告を行った他、昨年の日胆地区青年部研修会でJ A日胆女性協会長賞を受賞した早来支部の1分間CMの上映が行われた。

小泉貴裕部長は開会挨拶として「役員・支部長・盟友が丸となって事業を進めてきたが、改善点も多く役員を含め盟友個々の一層の努力が必要だ」と述べた。



▲新役員挨拶

総会では、事業報告並びに事業計画の他、新役員の選任を含む9議案が承認された。役員改選に伴い、穂別支部の別支部の中澤和晴さんが新

総会では、事業報告並びに事業計画の他、新役員の選任を含む9議案が承認された。役員改選に伴い、穂別支部の別支部の中澤和晴さんが新

平成30年度広域青年部役員

※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
部 長	穂 別 支 部	中 澤 和 晴
副 部 長	早 来 支 部	内 藤 誠 司
副 部 長	追 分 支 部	大 塚 健 介
副 部 長	厚 真 支 部	渡 部 大 樹



▲グループディスカッションの様子

広域

第17回通常総会

J Aとまこまい広域女性部

J Aとまこまい広域女性部は6日、厚真町にあるJ A本所にて第17回通常総会を開催した。

総会では、活動を休止していた白老支部の再開が報告され、苫小牧支部、早来支部、追分支部、厚真支部、穂別支部の5支部を含めた全6支部が揃った記念すべき日となった。

佐藤美奈子部長は「6支部が揃い、女性部の再スタートという気持ちで活動して参ります」と平成30年度への意気込みを話した。



▲挨拶する佐藤美奈子部長

白老支部は平成27年に部員数の減少などから活動休止となったが、再開に向けて協議を重ね、部員確保に奔走した結果、新たに若手部員が増

白老支部は平成27年に部員数の減少などから活動休止となったが、再開に向けて協議を重ね、部員確保に奔走した結果、新たに若手部員が増

平成30年度広域女性部役員

※敬称略

【役 職】	【支 部】	【氏 名】
部 長	厚 真 支 部	佐 藤 美 奈 子
副 部 長	追 分 支 部	戸 津 川 信 子
理 事	白 老 支 部	天 野 志 保 子
理 事	早 来 支 部	内 藤 圭 子
監 事	苫 小 牧 支 部	山 田 郁 子
監 事	穂 別 支 部	大 頭 陽 子



▲総会後に行われた健康体操の様子

広域

第1回人づくり審議会開催

人材育成を協議

J Aとまこまい広域では12日、厚真町にあるJ A本所にて第1回人づくり審議会を開催した。

秋永徹組合長は「第28回J A北海道大会の決議を受け、当J Aでも人づくり審議会を設置いたしました。本年は中期経営計画の樹立年であり、組合員、役員、職員の人材育成について協議していきたい」と挨拶した。

会議に先立ち、中央会札幌支所次長の松原健治氏を講師に招き「人づくりビジョン実践方策」と題した講演が行われた。会議では、講演の内容を受けJ Aの現在の取り組み状況等が説明された。

参加者からは「安心して農畜産物を出荷できるようスペシャリストの育成に力を注いでほしい」、「若い人材をもっと活かせるような体制にすべきだ」といった提言が行われた。同J Aでは若手農業者の研修としてフ



▲説明を受ける参加者

ロントエア塾、女性農業者向けのレディーススクールの他、全組合員向けに農業情勢等の講演を行う農業総合研修会を実施している。

広域

施肥指導力向上研修会

営農指導の充実に向けて職員教育

J Aとまこまい広域では12日から13日にかけて、苫小牧市内の日胆農業会館にて施肥指導力向上研修会を開催した。

研修会は同J Aが掲げる、職員の技能向上と地域巡回の強化を図り、組合員サポート体制を充実させる「出向く営農指導」の一環として行われ、営農、販売、資材部門のJ A職員10名が参加した。講師として、ホクレン苫小牧支所、ホクレン肥料㈱、北海道肥料㈱から職員を招き、施肥設計の実習や組合員との面談演習を通して職員のスキルアップを図った。

参加したJ A職員は「土作りは農業の基本であり、担当職員として引き続き研さんを積んでいきたい。今後は、より多くの職員で組合員の営農をサポートできるよう、自らが講師となり知識や情報の共有化に努めたい」と意気込みを語った。



▲研修の様子



広域

社会貢献活動

タオル寄贈

JAとまごまい広域女性部

JAとまごまい広域女性部（佐藤美奈子部長）は、3月下旬にむかわ町穂別の社会福祉法人 愛誠会と白老町社会福祉協議会にそれぞれ116枚のタオルを寄贈した。社会貢献活動の一環として同部がタオルの寄贈を行ったのは今年で11年目となる。



▲社会福祉法人 愛誠会に寄贈する様子



▲白老町社会福祉協議会に寄贈する様子

22日に大頭陽子監事と宮崎晴美穂別支部長が社会福祉法人 愛誠会の理事長横山宏史氏にタオルを手渡し、23日には天野志保子理事と中村美智子白老支部長が白老町社会福祉協議会の会長 山崎宏一氏にタオルを手渡した。



追分

追分農業用機械共同利用組合

融雪剤散布受託作業の実施

追分農業用機械共同利用組合（林出第一組合長）では、3月12日に融雪剤散布の受託作業を実施した。同組合では、昨年よりクローラトラクターを使用した融雪剤散布の受託作業を実施しており、昨年は約17ha、今年は約33haの面積を作業した。

当日は作業部会メンバーが防散融雪炭カルのフレコンを各圃場へ運搬し、ブロードキャスターで散布した。



▲クローラトラクターで融雪剤を散布



▲防散融雪炭カルを使用

また、同組合ではクローラトラクターの個人貸出も行っているため、3月の融雪剤散布時期は、受託作業とともに貸出しの申し込みが相次いでいる。

農業用機械の共同利用や作業の受託により、農業機械費の抑制と作業負担の軽減が期待されており、持続可能な地域農業の確立と農家経営の安定を目指し、地域の実情に即した更なる支援体制が構築されることが期待されている。

早来

早来ビートセンター操業開始

高収量・高糖度を目指して

早来ビートセンター（代表 宮崎義廣氏）では、3月12日から21日にかけて移植用でん菜のポット苗の播種作業が行われた。

直播方式の導入により、移植方式での作付面積は年々減少しているものの、高収量性や高安定性などの特徴を持つ移植方式を採用する生産者は少ない。同センターでは安平町早来・追分両地区及び厚真町のでん菜生産者等から受託



▲ベーパーポットへの播種作業



▲機械を使用してパレットに積む様子

した約127ha分、約7,600冊の移植用でん菜のポット苗を出荷した。3年前から作付けされているアンジーは、病害抵抗性が高く、収量・糖度で結果を期待されたが、湿害に弱いという側面もあるため、今年度のJA管内で生産されるでん菜は、早来の一部の移植でん菜生産者を除き、全てがリボルタとなる。生産された播種済みポットは、各生産者の下で育苗され、4月下旬からの定植を待つ。

穂別

農産物の低温貯蔵に向けて

氷室倉庫雪入れ作業

穂別支所では2月上旬から3月下旬にかけて、米低温貯蔵施設と野菜貯蔵施設（氷室倉庫）への雪入れ作業が行われた。毎年この時期に営農農産課職員が資材倉庫前や野菜集出荷施設から雪を運搬、貯蔵施設周辺へ堆積する。堆積された雪をタイヤショベルで雪氷庫の入り口に雪を運び、穂別地区の菊地亮介さんのスノーブローアで倉庫内へ雪を吹き付ける作業をする。



▲タイヤショベルで雪を運ぶ様子



▲スノーブローアで雪を吹き付ける様子

今年の穂別地域は平年と比較して積雪量は多く、担当者は「今年は積雪が多く、例年に比べ雪集めに苦労はなかったが、3月に入り降雨等で雪解けが早まったので迅速に作業をした。資材倉庫前や野菜集出荷施設の周辺に堆積しておいた雪を運搬しながら作業を行った」と話す。

平成28年産 一般米共計精算

○販売先

(単位：円／俵)

区分	販売先	金 額	販売俵数	1俵あたり単価
一般米	ホクレン	1,756,494,645	128,641.0	13,654
	JA直販	96,377,437	7,063.0	13,645
	商 社	253,572,282	17,930.5	14,142
合 計		2,106,444,364	153,634.5	13,711

○共計精算単価(諸費用746円控除後)

(単位：円／俵)

品 種		当初概算	最終精算	共計精算単価	
ななつぼし	1等		11,254	1,440	12,694
		内低タンパク	11,754	1,440	13,194
きさら397	1等		11,254	1,528	12,782
			11,254	1,424	12,678
ほしのゆめ	1等		11,754	1,424	13,178
		内低タンパク	13,254	1,702	14,956
ゆめびりか	1等	A次 6.8%以下	12,754	1,702	14,456
		B次 7.4%以下	11,254	1,590	12,844
		C次 7.9%以下	10,754	1,486	12,240
		D次 8.0%以上	11,254	1,450	12,704
きたくりん	1等		11,754	1,450	13,204
		内低タンパク			

○精算金額

(単位：円)

区 分	金額	精 算 俵 数	1俵あたり単価
一 般 米	1,986,821,268	153,634.5	12,932
J A 諸 費 用	米需要拡大・需給安定対策拠出金	5,973,175	39
	手 数 料	46,802,677	305
	保 管 料	42,005,675	273
	入 出 庫 料	15,124,549	98
	検 査 料	8,167,257	53
	D N A 、 他	1,536,575	10
計	119,609,908	780	
合 計	2,106,431,176	153,634.5	13,711

※共計残余金13,188円については、農産雑収入に繰り入れ

農業災害からの復興願う
日本赤十字社への義援金贈呈式

JAとまこまい広域は19日、昨年夏の熊本地震被害義援金に続いて、厚真町役場にて日本赤十字社への義援金の贈呈を行った。

全国各地において農業災害により被災された方々へお見舞いと復興を願い、冬のキャンペーン期間中に定期貯金された総額15億6,000万円の0.01%相当額15万6,000円が当JAの秋永徹代表理事組合長から、日本赤十字社北海道支部厚真分区長である宮坂町長へ贈呈された。

キャンペーン期間中は組合員をはじめとする多くの皆様にご利用いただき、寄付を行うことができました。

役職員一同心よりお礼申し上げます。



▲宮坂町長と秋永組合長

平成30年度 新採用職員紹介

平成30年4月2日、JAとまこまい広域では新採用職員の辞令交付及び研修会を開催いたしました。本年は8名の新採用職員が入組しましたのでご紹介致します。



【企画管理部 管理課】

大沢 百恵
(おおさわ ももえ)



- ①18歳
- ②苫小牧市
- ③苫小牧総合経済高校
- ④音楽鑑賞・民謡
- ⑤一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

【販売企画部 施設課】

畠山 広大
(はたけやま こうだい)



- ①19歳
- ②江別市
- ③JAカレッジ、札幌厚別高校
- ④スポーツ、漫画・音楽鑑賞
- ⑤JAカレッジで学んだことを活かし、1日でも早く仕事を覚えられるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

配 属 先
氏 名

- ① 年 齢
- ② 出 身 地
- ③ 出 身 校
- ④ 趣 味 ・ 特 技
- ⑤ ご 挨拶

【畜産部 畜産課】

新岡 駿斗
(にいおか しゅんと)



- ①22歳
- ②登別市
- ③北海道東海大学
- ④野球観戦
- ⑤部活動で培ってきたことを活かし、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

【経済部 生産資材課】

渡邊 尚紀
(わたなべ なおき)



- ①22歳
- ②群馬県
- ③札幌大学
- ④スポーツ
- ⑤1日でも早く仕事を覚え、お役に立てるように頑張ります。

【苫小牧支所 金融課】

齋藤 滯奈
(さいとう れいな)



- ①18歳
- ②白老町
- ③苫小牧西高校
- ④数独、テニス
- ⑤組合員の皆様のお役に立てるよう、頑張ります。

【苫小牧支所 総合渉外課】

佐々木 昂汰
(ささき こうた)



- ①22歳
- ②深川市
- ③北海学園大学
- ④球技
- ⑤ご迷惑をおかけするとは思いますが、日々勉強し、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

【追分支所 営農農産課】

吉本 茅夏
(よしもと ちなつ)



- ①18歳
- ②札幌市
- ③恵庭北高校
- ④音楽鑑賞、お菓子作り
- ⑤1日でも早く仕事ができるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

【厚真支所 営農課】

佐藤 大暉
(さとう たいき)



- ①22歳
- ②札幌市
- ③室蘭工業大学
- ④映画鑑賞
- ⑤1日でも早く仕事に慣れて、頼られる存在になるよう努力致しますので、よろしくお願い致します。

さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

収穫時期を見越して、
播種時期と
品種の選定を！
～サイレージ用
とうもろこし～

1 増収を目指すには、播種時期と品種選定を

黄熟期の予測は、播種日と平年気温から立てられます。昨春の調査では、黄熟予測が10月以降となる事例がありました。しかし、7月の高温により生育が進み、登熟も早まりました(図1)。

収量は、熟期が進むほど増える傾向にありますので(図2)、播種時期と品種選定が増収への近道となるでしょう。

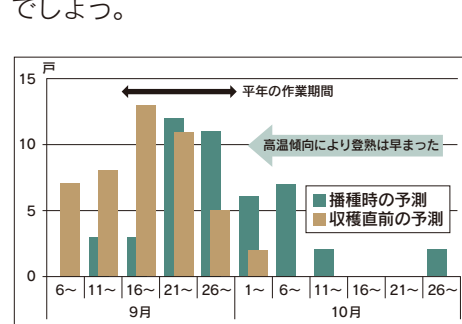


図1 播種時期および収穫直前の黄熟期予測

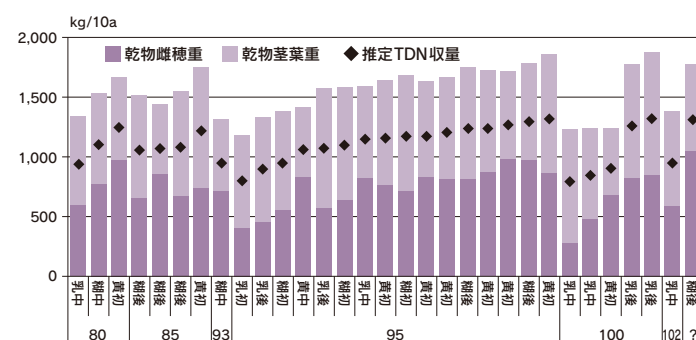


図2 調査圃場のクラス・熟期と収量

2 各地域の登熟予測日を目安にしましょう

播種日と平均気温(平年)からみた登熟時期の目安を、表1に示しました。

(例:90日クラス・5月10日播種・厚真であれば、黄熟期の予測は概ね9月18日頃)。

収穫時に黄熟期を狙える品種・播種を行きましょう。

作業体系や作付面積等によっては、糊熟後期あたりからの収穫を想定することも必要でしょう。

表1 クラス・播種時期による登熟時期の目安

クラス	播種日 推奨は 10日以降	到達日(7～10日程度のふれ幅があります) 地域(アメダスデータを元に算出)				
		到達熟期	厚 真	苫小牧	白 老	穂 別
75 80	5月10日	糊熟後期 黄熟期	9月6日 9月12日	9月10日 9月16日	9月12日 9月18日	9月4日 9月10日
	5月30日	糊熟後期 黄熟期	9月19日 9月27日	9月25日 9月29日	9月25日 10月2日	9月18日 9月25日
85 90	5月10日	糊熟後期 黄熟期	9月10日 9月18日	9月15日 9月22日	9月17日 9月25日	9月8日 9月16日
	5月30日	糊熟後期 黄熟期	9月25日 10月4日	9月27日 10月6日	9月30日 10月10日	9月23日 10月3日
95 100	5月10日	糊熟後期 黄熟期	9月15日 9月25日	9月20日 9月29日	9月21日 10月2日	9月13日 9月23日
	5月30日	糊熟後期 黄熟期	9月30日 10月14日	10月3日 10月14日	10月6日 10月20日	9月29日 10月13日
105 110	5月10日	糊熟後期 黄熟期	9月22日 10月3日	9月25日 10月6日	9月29日 10月10日	9月19日 10月1日
	5月30日	糊熟後期 黄熟期	10月9日 達しない	10月10日 達しない	10月15日 達しない	10月7日 達しない

3 基本技術を再点検し、増収につなげましょう

このほか、下記の点にも注意をしましょう。

- ・碎土・整地は、丁寧に
- ・品種にあわせた栽植本数の確保を
- ・プランタにあわせた播種スピードを
- ・試験走行し、播種深度・施肥位置の確認を(図3)

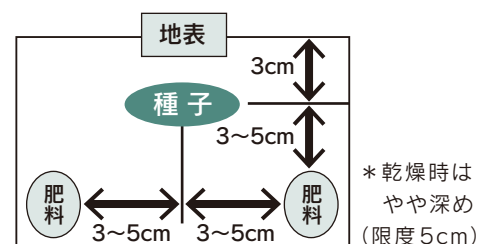


図3 種子と肥料の位置

ワンポイント営農情報

「アプラス」の記入留意事項・機能変更のお知らせ

昨年より導入している「アプラス」ですが下記の6項目で、記入漏れが散見しており、改めてご留意願います。
なお、「農薬利用方法」、「農薬使用倍率・量」において下線部がそれぞれ追加となりました。

肥料施用量 10a当たりの施用量を記入願います。園芸ハウスの場合は、
「施用量÷ハウス面積×1,000」で算出した数字を記入願います。

肥料コード 肥料コードは「コード表」をご参照の上、記入願います。
「コード表」に記載されていない肥料をお使いの場合は、JAまで連絡願います。
詳しくは、下部をご覧ください。

圃場面積単位 次の4種類の単位で圃場面積を記入願います。

1. a 2. ha 3. m² 4. 坪

肥培管理・施用量 次の4種類の単位で施用量を記入願います。

1. kg/10a 2. t/10a 3. ml/10a 4. l/10a

農薬利用方法 次の7種類の中から農薬利用方法を記入願います(7番を追加しました)。

1. 散布 2. 無人ヘリ 3. ブームスプレーヤ 4. 土壌混和・灌注 5. 育苗箱施用 6. 種子消毒 7. くん煙

農薬使用倍率・量 次の26種類の単位で農薬使用倍率・量を記入願います(21～26番を追加しました)。

1. 倍 2. ml/10a 3. kg/10a 4. l/10a 5. g/10a 6. 原液 7. t/10a
8. g/下部 9. g/樹 10. g/m² 11. g/2,000m² 12. 本/樹 13. g/植穴 14. kg/a
15. ppm 16. 本/ほだ木1本 17. %球根重量 18. %種子重量 19. %種いも重量
20. %乾燥種子重量 21. g/箱 22. g/100m³ 23. g/400m³ 24. g/500m³
25. ml/穴 26. g/300～400m³

手書き・PC・スマートフォン共通 「お使いの肥料がコード表に記載されていない場合」

「コード表」に記載の無い肥料はJAで登録作業を行います。
お手数ですが、「登録したい肥料名、N-P-K成分」を各振興会・部会事務局までご連絡願います。

PC・スマートフォン画面での変更点

共通「失効していない農薬検索機能の追加」



失効していない農薬のみを検索できるようになりました

スマートフォン「農薬診断・農薬検索の追加」



TOP画面に農薬検索機能を追加しました

提出前の農薬診断機能を追加しました

📧 今月のあたより

僕はこの4月から小学1年生になります。

白老町 合田 隼人さん

👉 編集者から

新入学おめでとうございます。
これから新しい学校生活が始ま
りますね。新入学生の皆さんの
健やかなる成長をお祈りしてい
ます。

👉 編集者から

ネコが一日いなくなりました。おじいちゃんが
色んなところを探しても見つからず、諦めて
いたら次の日ひょっこり出てきて、みんなで笑
いました。

安平町 高橋 楓さん

「いなくなったら、みんなおどろ
くかじゃ？」と驚かせようとし
たのかもしれないね。
大切な家族の一員が戻ってきて
良かったですね。

みんなのコーナー



安平町 高田 小都美さん



安平町 中村 紬さん

まちがしまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の
枠内の数字で答え、
裏表紙の解答用紙
に記入して下さい。



🎁 プレゼント 3月号プレゼント当選者

先月号の答えは「3・5・6・9・12」でした。
応募総数18名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

中 川 昌 哉 (白老町) 高 橋 楓 (安平町)
永 澤 美奈子 (苫小牧市) 山 崎 正 枝 (厚真町)
門 田 ま ほ (安平町) 三 上 あ む (厚真町) (敬称略)

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

支所名	氏 名	享年	月日
穂 別	横山 尚弘さん	40	2/3
厚 真	荒谷 広さん	97	2/28



さんさんかがた 期待の農力

牛を世話することは日常的なこと



うえ むら しょうへい
上村 将兵さん(26歳)
むかわ町穂別稲里

旧穂別町稲里現：むかわ町
穂別稲里で上村義昭さん、律
子さんの長男として生まれ
る。
北海道岩見沢農業高等学校
を卒業後、酪農学園大学へ進
学。大学卒業と同時に就農し
た。
就農のきっかけ
「元々継ぐつもりだった」と話す
将兵さん。両親からは「家を継が
なくてもいいんだよ」と言われた
ものの、大学に進学し卒業後の進
路について、一時は就職すること
も考えたが、都市部の人ごみの中
で仕事するより、地元で悠々自適
に暮らしていきたいと思い就農
することを決意した。
就農後も「元々、子牛は好き
だったし、自分にとって牛を世話
することは日常的なことだったの



で、あまり苦労することはなかつ
たと当時を振り返る。
将兵さんの家は和牛41頭、牧草
30haの和牛一貫経営を行ってお
り、今では牛の管理作業全般を将
兵さんが担っている。「就農当時
と比べ10頭以上増頭しており、子
牛の事故を防止するとともに、分
娩間隔を短くすることにより多く
出産することができるよう、気
を配っている」と将兵さんは話す。
将来の展望について
現在、JA青年部や広域和牛振
興協議会担い手部会の仲間と交
流を図りながら、生産技術を学ん
でいる将兵さん。「将来的には繁
殖牛50頭を目標に少しずつ増頭
していきたい。ただ、50頭となる
と牛の管理や作業も1人では大
変になってくると思うので、お嫁
さんがいてくれれば」と笑みをこ
ぼした。

ホクレン南北道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(3月) 平成30年3月8日

	性別	成立頭数 (頭)	価格平均 (円)	平均日齢/体重 (kg)	平均kg/単価 (円)
白 老	去勢	33	735,303	1.128	2,250
	雌	20	670,300	1.034	2,097
苫小牧	去勢	6	856,500	1.185	2,464
	雌	—	—	—	—
早 来	去勢	22	757,318	1.153	2,285
	雌	15	742,867	1.106	2,289
追 分	去勢	8	910,500	1.168	2,797
	雌	7	652,286	0.962	2,098
厚 真	去勢	28	836,179	1.192	2,483
	雌	18	689,444	1.026	2,213
穂 別	去勢	25	800,000	1.153	2,378
	雌	17	663,059	1.044	2,137
とまこまい 広 域	去勢	122	793,131	1.158	2,383
	雌	77	685,675	1.041	2,171
胆 振 管内	去勢	216	796,907	1.136	2,401
	雌	137	682,000	1.020	2,191
市 場 計	去勢	867	759,188	1.118	2,321
	雌	597	653,347	0.996	2,147

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/4月～6月 平成30年3月23日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水
量等の確率は以下のとおりです。
この期間の平均気温は、高い確率50%です。

気温予想				降水量予想(太平洋側)			
3ヵ月	低20%	並30%	高50%	3ヵ月	低30%	並30%	高40%
4月	低20%	並30%	高50%	4月	低20%	並40%	高40%
5月	低20%	並40%	高40%	5月	低30%	並30%	高40%
6月	低20%	並40%	高40%	6月	低30%	並40%	高30%

4月 天気は数日の周期で変わりますが、北海道太平洋側では平年に比
べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、高い確率50%です。降水
量は、北海道太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

5月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年
並または高い確率ともに40%です。

6月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年
並または高い確率ともに40%です。

理事会報告

平成30年3月9日(金)に総合営農センターで第2回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 出資基準との精査結果と出資増口計画の樹立について

3. 不良債権の処理方針について

4. ALM委員会報告について

5. H29農業振興基金(土壌改良資材助成)に係わる入金漏れについて

6. H27年産うるち米全道共計に係わる精算結果概要について

7. 生産施設運営委員会報告について

8. 管理委員会の結果報告について

9. 生産委員会の結果について

10. 経営指導委員会の結果報告について

11. 選果料(ほうれん草・アスパラ)の改定について

12. 農機・車両整備工賃等の改定について

13. 役員賠償責任保険への加入について

14. 長期固定化債権の処理について

- 協議事項
1. 平成30年度固定資産売却基本方針(案)について

2. マイナス金利に伴う信連奨励金のシミュレーションと信用事業譲渡の検討について

3. 北海道信用保証協会付保の融資(事業性資金)の取扱いについて

- 付議事項
- 議案第1号 平成29年度部門別損益結果と自己資本比率について

議案第2号 平成31年度職員採用について

議案第3号 平成30年度経営定期点検実施計画書について

議案第4号 特定組合員の営農計画書の承認について

議案第5号 理事に対するクミカン供給の承認について

議案第6号 役員との利益相反取引の開示内容について

議案第7号 平成30年度の余裕金運用について

議案第8号 平成30年度生産施設・農業倉庫運営基本方針について

議案第9号 平成30年度事業計画及び収支予算案の承認について

議案第10号 JAプランⅥの策定について

議案第11号 定款の一部変更について

議案第12号 信用事業規程の一部変更について

議案第13号 第17回通常総代会の開催について

議案第14号 第17回通常総代会議案について

議案第15号 理事の貸付について

平成30年3月20日(火)に総合営農センターで第3回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

- 報告事項
1. 一般報告と当面する諸行事について

2. 2月末財務報告について

3. 組合員の異動について

4. 全国監査機構期末監査について

5. 定期(決算)監査報告について

6. 組合として対処し解決すべき重要な課題及びそれへの対応方針について

7. 平成30年度監事監査方針と監事監査計画について

8. 平成30年度春季組合員懇談会の開催について

9. 平成29年度JAとまこまい広域共励会の選考結果について

10. 平成30年度職員研修大会開催要領について

11. 4月からの営業時間について

12. 第2回経営指導委員会の結果報告について

13. 長期固定化債権の処理について

14. 組合員代表訴訟の経過報告について

- 協議事項
1. 平成30年度春季組合員懇談会の提出議案について

2. 役員定数等審議方針について

- 付議事項
- 議案第1号 全国監査機構の監査報告書について

議案第2号 決算書類及び全国監査機構の監査報告に係る監査報告書について

議案第3号 信用事業方法書の一部改正について

議案第4号 特定組合員の営農計画書の承認について

議案第5号 平成29年度業務報告書注記表の内容について

議案第6号 総代会に係わる議決権行使書面の内容について

J A 日 誌

2018 4 月

16日(月) ホクレン新採用職員実習
(～5/25、茂木亮佑君、山本雄飛君)

17日(火)

18日(水) 胆振東部危険物安全協会総会

19日(木)

20日(金) 企画会議、支所長セミナー

21日(土) 苫小牧消費者協会総会

22日(日)

23日(月) 第5回理事会

24日(火) 本所固定資産確認

25日(水)

26日(木) 信連経営管理委員会、職員研修大会

27日(金) 退職辞令交付、北海道農協米対策本部委員会

28日(土)

29日(日)

30日(月)

2018 5 月

1日(火)

2日(水)

3日(木)

4日(金)

5日(土)

6日(日)

7日(月)

8日(火) 北海道JA常勤監事連絡会研修会

9日(水) 日胆組合長会総会、胆振生産連理事会

10日(木) 全道常参会議

11日(金) 経営会議

12日(土)

13日(日)

14日(月)

15日(火) 道南・後志・日胆・石狩地区 組合長会議

J A
からの
お知らせ

J A イベント情報

苫小牧支所 春の園芸用品大売り出し

苫小牧支所では、今年も春の園芸用品大売り出しを行います。期間中は日曜・祝日も休まず営業。肥料や小農機具などの家庭菜園に最適な資材を豊富に取り揃えております。皆様のお越しを職員一同心よりお待ちしております。

開催期日 4月19日(木)～5月2日(水)(土・日・祝日も営業)

開催時間 午前8時45分 ～ 午後5時00分

開催場所 苫小牧支所グリーンセンター(生産課)

共済一斉推進のお知らせ

JAとまこまい広域では、長期共済の一斉推進を以下の日程で行います。期間中は職員がご自宅を訪問し、皆様のライフプランに最適な保障をご提案させていただきますので、是非ご検討下さいますようよろしくお願い致します。

5月14日(月)・15日(火)

5月16日(水)・17日(木)

6月7日(木)・8日(金)

6月12日(火)・13日(水)

6月13日(水)・14日(木)・15日(金)

6月20日(水)・21日(木)・22日(金)

※お問い合わせは、お近くの共済窓口までお願い致します。

職員異動 退職 お疲れ様でした

穂別支所 3月31日付 昭和50年12月入組 中村 義治

穂別町農協経済部生産課係、穂別町農協営農部営農振興課営農振興係長
【JA合併後】穂別支所営農課営農係長、穂別支所資材燃料課長、穂別支所支所長代理
穂別支所審査役

経 済 部 3月31日付 昭和50年4月入組 海沼 勉

(4月1日より経済部生産資材課上厚真事業所に勤務)
厚真町農協経済部生産資材課資材係、厚真町農協上厚真支所経済係長、厚真町農協
金融部貯金課上厚真事業所長、厚真町農協金融部共済課長
【JA合併後】厚真支所営農課審査役厚真町出向、早来支所資材燃料課給油所係長
経済部生産資材課上厚真事業所調査役

営 農 部 3月31日付 平成14年2月1日入組 吉岡 博和

(4月1日より営農部営農課に勤務)
穂別支所生産資材課生産資材係、企画管理部企画管理課企画管理係 東胆振地区農業
改良普及センター出向、早来支所資材燃料課生産資材主任、営農部営農課クリーン農
業係長、営農部営農課審査役

追分支所 3月31日付 平成21年4月1日入組 澤口 緑
営農販売部そ菜園芸課そ菜園芸係(荷ジェイエイサービス)、企画管理部経理課経理
情報係、追分支所営農農産課農産係

人事移動 (旧役職)

4月1日付 佐々 和尚

追分支所長(追分支所長兼金融共済課長)

4月1日付 青野 広幸

追分支所金融共済課長兼営農農産課長兼販売企画部施設課施設係
(追分支所営農農産課長兼販売企画部施設課施設係)